

14.5-70



1200600185296

14.5

70



始



昭和三年一月

職業紹介公報

第十五號

目次	頁
職業紹介所職員に關する件	一
職業紹介所開設、名稱變更、移轉	一
名古屋地方職業紹介事務局管内就職者引運賃實施	一
私設鐵道並汽船會社名	二
命令	二
職業紹介所職員異動	二
職業紹介所に於ける就職者選賃割引證交付數(昭和二年度)	二
府縣主催少年職業紹介事務打合せ並講習會	三
各地職業紹介事務打合せ並協議會	三
少年職業問題協議會	三
職業紹介委員會會議其他	三
昭和二年度失業救濟事業計畫	三
六大都市失業救濟土木事業登錄狀況	三
婦人職業問題	三
大阪府泉南郡地方に於ける鮮人女工調	三
(一) 婦人職業表解	三
(二) 少年職業指導の目的と本質(其一)	三
伴給生活者職業紹介取扱成績	三
職業紹介所取扱成績	三
職業紹介所の労働賃銀立替狀況	三
大阪市労働共濟會事業成績	三
大阪市少年職業指導研究會概況	三
大阪市昭和信用組合概況	三
主要地に於ける無料船員職業紹介概況	三
十三都市卸賣物價概況	三
計	三
職業紹介事業概況	三
有利職業紹介事業概況	三
職業紹介月報	三
十三都市職業紹介月報	三
十三都市賃銀表	三

發行所寄贈本

中央職業紹介事務局



局報

(昭和三年一月十四日發第...)

職業紹介所職員二開スル件

職業紹介所職員任命... 報告有之...

職業紹介所開所、名稱變更、移轉

東京地方職業紹介事務所管内... 酒田町職業紹介所... 本莊町職業紹介所...

東京地方職業紹介事務所

北海道、東京府、神奈川縣... 埼玉縣、群馬縣、千葉縣... 茨城縣、栃木縣、山梨縣...

大阪地方職業紹介事務所

大阪府、京都府、兵庫縣... 奈良縣、滋賀縣、鳥取縣... 和歌山縣、德島縣、香川縣...

名古屋地方職業紹介事務所

愛知縣、靜岡縣、三重縣... 岐阜縣、福井縣、石川縣... 富山縣、福井縣、長崎縣...

福岡地方職業紹介事務所

大分縣、佐賀縣、熊本縣... 宮崎縣、鹿兒島縣、神戶縣...

名古屋地方職業紹介事務所管内就職者運賃割引實施ノ私設鐵道並汽船會社名

Table with columns: 所在地 (Location), 會社、代表者名 (Company/Rep Name), 割引 (Discount), 備考 (Remarks). Lists various companies and their locations across the region.

辭令

福岡地方職業紹介委員 齊藤守國
福岡地方職業紹介委員長被仰付
(昭和三年二月四日)

地方記事

職業紹介所職員異動

十一月二十二日 書記 江本龍雄
熊本市職業紹介所職員(兼任)解任
十二月十二日 (勸業課長) 金子信治

淀橋町職業紹介所職員(兼任)解任
一月十日 (書記) 相澤甲三

山形市職業紹介所職員(兼任)解任
(書記) 下村小三郎
伏見町職業紹介所職員(兼任)解任
(主事) 山本正樹

職業紹介所に於ける就職者運賃割引証交付数 (昭和二年度)

Table with columns for year/month, office name, and counts for various categories like '東京地方職業紹介事務所管内' and '計'. Rows represent different months from January to November.

昭和二年十二月	一四一	二六	一一	九	一八七	東大京
計	一、九〇二	九八九	三五六	三四四	三、五九一	名古四 一三六 八四三 計 一八五

府縣主催少年職業紹介事務打合せ並講習會

北海道廳

北海道廳にては中央職業紹介事務局、東京地方職業紹介事務局より講師を招き、各職業紹介所と協力し十月十三日より十一月四日に至る二十三日間北海道全道に亘つて職業紹介事業の普及宣傳、講演會、事務打合せ、活動寫眞會をなしたるが其の概況左の如し。

日	時	開催地	會場	會名	出席者	備考
十月十三日	(自午後六時)	函館市	市民會館	事務打合せ	五十餘名	遊佐局長、加藤北海道廳屬講演
十月十四日	(自午後六時)	江差町	町役場	活動寫眞會	八十餘名	職業紹介事業宣傳映畫其他十卷
十月十六日	(自午後六時)	倶知安町	小學校	活動寫眞會	六十餘名	遊佐局長講演
十月十八日	(自午後六時)	小樽市	職業紹介所	事務打合せ	四十餘名	小學校長、町村長、其他參集
十月十九日	(自午後六時)	札幌市	市會堂	活動寫眞會	六十餘名	遊佐局長講演
十月二十日	(自午後六時)	留萌町	役場會堂	活動寫眞會	八十餘名	林東京地方職業紹介事務局屬、道廳屬、職業紹介所員、小學校教員等
十月二十二日	(自午後六時)	岩見澤町	小學校	活動寫眞會	七十餘名	

日	時	開催地	會場	會名	出席者	備考
十月二十三日	(自午後六時)	十勝市	公會堂	活動寫眞會	四十餘名	東京地方職業紹介事務局、帶廣町掲出事項協議
十月二十四日	(自午後六時)	十勝市	公會堂	活動寫眞會	二十餘名	職業紹介ト少年職業ニ就テ林屬講演
十月二十五日	(自午後六時)	根室町	役場會堂	活動寫眞會	一千二百名	學生兒童、官公吏、職工其他
十月二十七日	(自午後六時)	野付牛町	旭館(常設館)	活動寫眞會	一千八百名	事務局、職業紹介所提出事項協議
十月二十九日	(自午後六時)	稚内町	常設館(神田前)	活動寫眞會	約一千名	小學校長及父兄、商店員、労働者、官公吏其他
十月三十一日	(自午後六時)	旭川市	町役場	活動寫眞會	二百名	余井中央事務局屬、宗谷支廳長講演挨拶アリ小學校町村關係者出席
十一月二日	(自午後六時)	浦河町	市會堂	活動寫眞會	五十餘名	余井中央事務局屬、北海道廳長島屬、講演アリ
十一月三日	(自午後六時)	室蘭市	公會堂	活動寫眞會	五十餘名	余井屬、岩田市長、吉田、上川、支廳事務官、所屬小學校長等
十一月四日	(自午後六時)	室蘭市	公會堂	活動寫眞會	五十餘名	小學校長、同職員其他

福井縣

福井縣にありては十一月二十四日より十二月一日に至る八日間福井職業紹介所と協力、事務打合せを開催せり縣より水原學務部長、歌田學務課長、長福士社會教育主事、酒井、福四、小前田屬、中央職業紹介事務局より谷口囑託、名古屋地方職業紹介事務局より山崎局長、戸倉屬、福井職業紹介所より山下所長、村田所員等出席左記日程により開會す。

- 指示事項
- 一、少年職業指導普及に關する件
 - 二、兒童の職業觀念養成に關する件
 - 三、兒童の性能觀察に關する件

日	時	開催地	會名	出席者	人員	備考
十一月二十四日		福井市	福井市、吉田、足羽郡小學校長	丹生郡小學校長	四四	丸山愛知兒童研究所
十一月二十五日		丹生郡西田中	大野郡大野町	今立郡新江町	二四	長講演 谷口囑託講演
十一月二十六日		今立郡新江町	坂井郡三國町	教賀郡教賀町	四二	
十一月二十八日		坂井郡三國町	教賀郡教賀町	遠敷郡小濱町	三六	
十一月二十九日		教賀郡教賀町	遠敷郡小濱町		四五	
十二月一日		遠敷郡小濱町			三三	
					三九	

四、兒童の職業選擇に關する件

六、少年就職後の指導保護に關する件

栃木 縣

栃木縣主催少年職業紹介事務打合せ並講演會は十二月五日下野中學校に於て開催す、聯絡小學校長及輔導係四十名、職業紹介所長及職員三名、市町教育關係者七名、那須學園長、縣より學務課長、社會課長、教育課長等出席協議するところありたり。

指示事項 栃木 縣

- 一、少年職業紹介事務聯絡に關する件
 - 二、職業選擇指導に關する件
 - 三、少年職業輔導係設置に關する件
- 注意事項
一、就職兒童の調査通報に關する件
二、就職後の状況通報に關する件
- 協議事項
一、少年職業紹介の趣旨を求職少年の父兄に理解せしむる方法如何
二、三澤中央職業紹介事務所は少年職業紹介事業の趨勢と職業選擇に關し講演を爲したり。

石川 縣

一、日 時 十二月五日、六日
會 場 小松町自治會館
出席者 小松、大聖寺職業紹介所員、江沼、能美兩郡小學校長、縣當局關係者等八十六名。

協議事項 石川縣提出
一、少年職業紹介に關し一層其の實績を擧ぐるに最も適切有效なる施設如何。

青森 縣

一、少年職業紹介に關し小學校と職業紹介所の聯絡方法。
二、中央職業紹介事務所局長 谷口 政秀
三、少年職業紹介に就て
四、中央職業紹介事務所局長 谷口 政秀

二、日 時 十二月七日(講習會)
會 場 金澤市第六會館
出席者 谷口中央職業紹介事務所局長、山崎名古屋地方職業紹介事務所局長、同戶倉屬、縣當局、金澤市職業紹介所員、金澤市、石川、河北兩郡小學校長等百十餘名。

指示事項 青森 縣

- 一、少年職業紹介聯絡事業實施の經過に鑑み今後必要とする事項に付意見如何
 - 二、少年職業選擇指導に關し適當なる方法に付意見如何
 - 三、職業紹介所委員會議設置獎勵の件
 - 四、職業紹介所事業進捗上講習會開催の件
 - 五、兒童性態調査に關する件
 - 六、兒童卒業期前就職兒童に對する調査を職業紹介所へ送付する件
- 右會議に先ち遊佐東京地方職業紹介事務所長「少年職業紹介指導の沿革」に就て講演あり。
- 三、日 時 十二月八日(協議會)
會 場 同
出席者 同
協議事項 少年職業紹介に關する件
- 四、日 時 十二月九日(講習會)
會 場 七尾町公會堂
出席者 谷口職託、戶倉屬、縣當局、七尾町及七尾町職業紹介所職員、小學校長等七十餘名。
- 五、日 時 十二月十日(協議會)
會 場 同
出席者 同
協議事項 七尾町提出
一、職業決定に關する件

四日市市職業紹介所提出

五日津市安濃津俱樂部六日津市會議事堂に於て開催す。中央職業紹介事務所より糸井屬、名古屋地方職業紹介事務所局長、縣當局、津市少年職業紹介委員八名、縣下職業紹介所員等二十餘名出席左の打合せをなしたり。

打合せ事項
四日市市職業紹介所提出
一、少年職業指導並に性態調査に關する講習會を開催せられんことを其の筋に依頼するの件
二、此際縣下職業紹介所に於て一定のフォーマットを作成して少年職業紹介の宣傳に努むるの件
三、歳末に際し中年以上の求人申込者極めて少數なるに多數の就職希望を如何に取扱はれつゝあるや現況承り度
四、職業紹介上朝鮮人の求職者に對し特に留意せられつゝある状況承り度

津市職業紹介所提出
一、少年職業紹介委員會議の活動状況承りたし
二、明年度卒業兒童職業紹介に關し特種なる御計畫等有らば其事項承りたし
三、少年求職者にして就職せんとする希望地に保證人なき爲め就職し得ざる場合の取扱方法如何
四、縣下職業紹介事務所を毎年一回に縮少の件

講習員 百十餘名

縣下小學校長又は教員、職業紹介所員、縣市吏員
秋田 縣
主 催 秋田縣
會 場 秋田市圖書館
日 時 十一月十九日
出席者 八十餘名
縣下各職業紹介所、小學校教員等
講師及演題
少年職業紹介に就て
中央職業紹介事務所職託 谷口 政秀

三 重 縣

一、一月二十六日
會 場 四日市市商會會議所
講習員 小學校教員、市町村吏員、職業紹介所員、少年職業紹介委員、方面委員等約百三十名
講師及講演
職業紹介事業
名古屋地方職業紹介事務所局長 山崎 季 二

少年職業指導に於て

中央職業紹介事務所職託 谷口 政秀
二、一月二十七日
會 場 松阪町公會堂
講習員 安濃、一志、飯南、多氣各郡及津市小學校教員、其他約百三十名
講師及講演 前日同様
三、一月二十八日
會 場 宇治山田市元度會館役所
講習員 度會、志摩、南北各郡、宇治山田市小學校教員、其他約百名
講師及講演 前日と同じ
四、一月二十九日
會 場 上野町女子小學校
講習員 河山、名賀郡小學校職員其他約七十名
講師及講演 前日同様

各地職業紹介事務打合せ並協議會

關岡市少年職業紹介協議會
關岡市主催の同會は十二月三日市役所樓上に於て開催す、小學校長及教員等三十七名出席左記事項を協議懇談せり。
一、昭和二年度就職兒童の成績調査報告の件
二、就職希望兒童調査票記入方に關する件
三、特殊兒童職業指導に關する件
三 重 縣 下 職業紹介事務打合せ
津市主催の三重縣下職業紹介事務打合せは十二月

名古屋市中職業紹介所

名古屋市中職業紹介所は自十二月五日三日間昭和三年三月卒業兒童の就職斡旋に關する協議會を開催せり、出席者は聯絡小學校長及教員二十九名にして名古屋地方職業紹介事務所より係官列席せり、協議事項左の如し。

記

- 一、職業指導講演會に關する件
- 二、就職希望児童調査票に關する件
- 三、身體検査に關する件
- 四、職業選定相談に關する件
- 五、職業紹介に關する件

岸和田市少年職業紹介事務打合せ

岸和田市主催の少年職業紹介事務打合せは十二月六日午前九時より市役所會議室に於て開會す。市視學、職業紹介所員、聯絡小學校長等出席昭和三年三月卒業児童の就職希望調査に關して打合せをなしたり。

松江市少年職業紹介事務打合せ

松江市職業紹介所主催、少年職業紹介事務打合せは十二月七日午後二時より市役所樓上に於て開會す。市視學、縣社會事業主事聯絡小學校長等十名出席し、少年職業紹介に關する學校側の意見を問ひ協議打合せをなすところありたり。

下關市職業紹介所少年職業指導協議會

下關市職業紹介所にては十二月十日午後二時より少年職業指導協議會を開會、市長、助役、視學並聯絡小學校長及上級受付教師等出席して左の協議をなしたり。

- 一、児童性態検査に關する件
- 一、児童をして希望職業を變更せしめざる方法
- 一、求人より直接小學校に申込ありたる際職業紹介所との聯絡に關する件
- 一、小學校と父兄及職業紹介所聯絡に關する件
- 一、就職後に於ける児童の指導獎勵方法

他に小學校側の意見を聴取せり

郡山市少年職業紹介協議會

郡山市にては一月十二日同市金透小學校に於て小學校長及職員二十四名を集め、山根市教務課長及職業紹介所長、同職員列席し左の協議をなしたり。

記

- 一、児童需要申込一切を職業紹介所に回送する様にしては如何
- 一、児童希望職業別調査に關する方法如何
- 一、就職希望児童を職業紹介所に回送する様にしては如何
- 一、小學校に職業指導係を特設する様にしては如何
- 一、少年職業指導の必要及方法を父兄に知らしむる方法如何
- 一、就職希望児童の身元及就職後の輔導を小學校長と共同しては如何
- 一、女子に適當なる職業如何
- 一、職業紹介所に於て児童需要申込に對し身元調査を爲し小學校へ回答しては如何

札幌市少年職業指導事務打合せ

札幌市職業紹介所主催の同會は十二月十三日同所會議室に於て開會、千田社會局長、尾形東京地方職業紹介事務局、加藤北海道廳、江崎石狩支廳、島崎職業紹介所長、關係小學校職員二十有餘名列席し左の打合せをなしたり。

記

- 一、卒業児童就職希望別調査に關する件
- 一、職業指導係増員の件
- 一、就職前の職業指導に關する件
- 一、求職児童紹介手續に關する件
- 一、東京方面の就職希望児童に對する保護人に關する件

奈良市職業紹介事務打合せ

奈良市にては十二月十三日、市役所會議室に於て少年職業紹介事務打合せを開會す。稻田大阪地方職業紹介事務局、西川奈良縣廳、職業紹介所職員、小學校長、職員等二十餘名、出席者協議をなせり。

協議事項

- 一、聯絡小學校との聯絡を一層密接ならしむる件
- 一、児童の紹介就職に關する件
- 一、諸報告に關する件
- 一、少年職業紹介に關する講演會開催の件

大阪市少年職業指導協議會

大阪市少年職業指導協議會は十二月十四日大阪市中央職業紹介所會議室に於て開會す。出席者は齋藤大阪地方職業紹介事務局、大阪市職業紹介委員、少年部擔任委員、市内小學校、職業指導係等百三十餘名にして左記事項を審議せり。

記

- 一、職業指導講演に關する件
- 二、實地見學に關する件
- 三、性態並體質検査に關する件
- 四、少年の希望職業調査に關する件
- 五、職業紹介方法に關する件
- 六、職業指導研究會設立に關する件

長崎市職業紹介所少年職業指導協議會

長崎市職業紹介所にては十二月十四日市役所會議室に於て開會す。出席者は市助役、社會課長、學務課長、市視學、聯絡小學校高二、年六、擔任教員六十餘名

會の順序

- 一、開會の辭 助 役
- 二、少年職業紹介状況報告 甲斐職業紹介所長
- 三、同 同 所少年部主任
- 四、講 話 同 所少年部主任
- 五、市立高等女學校長 櫻 井 香 織
- 六、打 合 事 項

職業紹介所と聯絡小學校との聯絡方法に關する件

福島市少年職業紹介事務打合せ
主 催 福島市職業紹介所
日 時 十二月十五日
會 場 福島市役所會議室
出席者 阿部縣社會主事補、岡野職業紹介所長、同職員、聯絡小學校長、同職員等四十餘名

川越市少年職業紹介事務打合せ

川越市主催の同會は十二月十六日午後二時より市會議事室に於て開會す。出席者は東京地方職業紹介事務局林、埼玉縣より榮、初野福島兩縣學寺尾川越市長、早川職業紹介所長、同職員、聯絡小學校長、同職員等四十餘名にして寺尾市長の挨拶に次ぎ左記事項の打合せを爲したり、尙、打合せ前に於て林より少年職業に關する講演ありたり。

記

- 一、少年職業紹介に關すること
- 二、少年職業相談部設置に關すること
- 三、児童希望調査の結果に關すること
- 四、就職希望児童調査票に關すること

五、本事業の趣旨普及方に關すること

- 六、求職児童調査に關する事項
- 七、職業紹介に關する事項
- 八、情報交換に關する事項

平町少年職業紹介事務打合せ

福島縣平町にては十二月二十六日町役場に於て少年職業紹介に關する事務打合せを開會、聯絡小學校長、同職業指導係、同受持教員等十六名出席、職業紹介所職員全部列席して左の打合せをなせり。

記

- 一、職業選擇に關する件
- 一、職業指導係増員の件
- 一、就職前の職業指導に關する件
- 一、求職児童紹介手續に關する件
- 一、東京方面の就職希望児童に對する保護人に關する件

岡崎市少年職業紹介事務打合せ

岡崎市主催の同會は一月九日同市公會堂に於て開會す。出席者は縣當局、名古屋地方職業紹介事務局、長業紹介所員、聯絡小學校長及職員等四十餘名にして左の協議をなし、終つて愛知児童研究所長丸山良二氏より「職業指導」に關する講演ありたり。

記

- 一、職業の決定に關する事項
- 一、職業紹介に關する事項
- 一、宮市少年職業紹介聯絡事務打合せ
- 一、宮市職業紹介所にては一月十日同市公會堂に於て小學校職員三十七名、名古屋地方職業紹介事務局員、縣當局關係者、方面委員、愛知縣児童研究所員、市當局關係者等出席左の協議をなし終つて

丸山良二氏より職業指導に關し講演ありたり。

- 一、職業の決定に關する事項
- 一、紹介に關する事項
- 一、就職後の輔導に關する事項

豊橋市少年職業紹介聯絡事務打合せ

豊橋市職業紹介所にては同市役所に於て一月十一日小學校職員、名古屋地方職業紹介事務局員、縣市關係者、職業紹介所員等相集り左の協議をなしたり、次いで愛知児童研究所長丸山良二氏より職業指導に就て講演ありたり。

協議事項

- 一、職業の決定に關する事項
- 一、職業紹介に關する事項
- 一、就職後の輔導に關する事項

浦和町少年職業紹介事務打合せ

一月十一日浦和町公會堂に於て各聯絡小學校長及尋常科、高等科、卒業児童、擔任教師四十二名を集め縣より井田社會課長、初野視學、浦和町より伊藤職業紹介所長列席し左記事項を協議せり。

記

- 一、就職希望児童の個性調査の件
- 二、職業觀念普及徹底の件
- 三、職業指導に關する件
- 一、王子町少年職業紹介事務打合せ
- 一、東京府王子町職業紹介所にては一月十二日聯絡小學校、東京地方職業紹介事務局、東京府社會課、東京府社會事業協會、東京府少年職業相談所、王子町關係者等の列席を求め左記の協議をなしたり

一、卒業児童の希望調査表作製の件
 一、講演会開催の件
 一、各校に職業紹介連絡委員設置の件

少年職業問題指導講演會

龜戸町、大島兩職業紹介所主催
 職業指導講演會

十二月八、九兩日午後一時より龜戸町役場に於て龜戸大島職業紹介所聯合講演會を開催せり、聽講者は昭和三年度卒業児童、教員其の他にして百三十有餘名を算したり、講師及演題左の如し。

職業問題 遊佐 敏彦
 職業指導に就て 福原 誠三郎
 性能検査に就て 河野 温興

東京府少年職業相談所 河野 温興
 西大寺町少年職業指導協議會並講演會

岡山市主催、職業指導協議會並講演會は十二月十日岡山市會議事堂に於て開催す、高坂助役岡吉縣書記、職業紹介所員、赤坂中央職業紹介事務局局長、船田大阪地方職業紹介事務局、聯絡小學校校長及少年職業指導主任、各口市學務課長、本市市視學等二十八名出席左の協議をなしたり。

一、聯絡事務に關する件
 一、兒童就職希望調査の適確を期する件
 一、少年職業指導主任の相互聯絡に關する件
 一、指導及宣傳に關する件
 終りて講演會に移り左の講演あり。
 職業少年保護の諸問題 赤坂 連藏

一、醫學的職業選擇ノ意義
 醫學博士 八木 高次

東京府千住職業紹介所職業指導

講演會並打合せ

東京府千住職業紹介所主催職業指導講演會並打合せは十二月十四日同所に於て開催、聯絡小學校職員並關係者出席し、福原中央職業紹介事務局事務官及遊佐東京地方職業紹介事務局局長、豊原又男、河野温興四氏の講演の後少年職業紹介につき小學校との聯絡方法に關し打合せをなしたり。

出雲崎町少年職業指導講演會

出雲崎町職業紹介所主催少年職業指導講演會は十二月二十日同町小學校に於て開催す、少年職業に關し遊佐東京地方職業紹介事務局局長の講演ありたるが聽講者は尋常五年以上男子、女子工務學校生徒職員、學務委員、職業紹介所員等にして五百餘名に及べり。

大阪府少年職業指導協議會並講演會

大阪府主催少年職業指導協議會並講演會は十二月二十一日、二十二日の兩日府立實業會館に於て開催す。

一、演題及講師
 一、少年職業指導の諸問題
 中央職業紹介事務局 赤坂 連藏
 一、少年職業指導に就て
 京大教授、文學博士 野上 俊夫
 一、我國の失業保護施設に就て
 大阪地方職業紹介局長 齋 藤 亮
 二、聽講者
 聯絡小學校校長及補習學校校長、府下職業紹介所職員、府失業防止調査委員等約三百名なり。

三、協議事項
 一、現下の失業状態に鑑み少年職業指導を徹底的ならしむる方法如何

職業紹介委員會其他

郡山市職業紹介委員會

一、日 時 昭和二年十二月五日
 一、會 場 郡山市職業紹介所會議室
 一、出席者 十六名
 市長、教務課長、委員、職業紹介所長、同職員
 諮問事項

一、求人開拓に關する件
 一、就職後の指導に關する件
 一、昭和三年度豫算に關する件
 第三回大阪市職業紹介委員會少年部會
 大阪市職業紹介委員會少年部會は第三回部會を中央職業紹介所會議室に開き左記事項を審議せり。

大阪府少年職業指導研究會設立の件

一、小學校に於ける職業指導講話並訓練事項の件
 伊勢崎町職業紹介委員會

日 時 一月三十日
 會 場 伊勢崎町職業紹介所
 出席者 町長他委員七名
 諮問事項
 一、昭和三年度職業紹介所經費豫算に關する件
 二、職業紹介所新築に關する件
 小樽市卒業兒童父兄懇談會
 日 時 一月十五日

會 場 市立量徳女子小學校
 出席者 學校長及職員、職業紹介所職員、兒童父兄等五十有餘名

會 況 藤野量徳小學校校長同會の挨拶をなし職業選擇の必要、職業紹介所との聯絡狀況並同校卒業生の就職動向狀況を述べたり、次で川久保小樽職業紹介所主任は職業紹介機關の組織と内容、若見同所少年係は同所に於ける少年の取扱狀況を述べ終りて活動寫眞を映寫散會せり。

小樽電信乙女會
 日 時 一月二十二日
 會 場 小樽電信分室樓上
 出席者 小樽郵便局長、小樽貯金支局長、小樽郵便局長、職業紹介所員、新聞記者、従業員家族會員等三百餘名

會の順序
 一、小樽電信課長(會長)開會の辭
 一、小樽郵便局長の挨拶
 一、小樽郵便支局長の挨拶
 一、小樽職業紹介所長の挨拶
 閉記算講習會

主 催 東京市社會局
 講習期間 自昭和二年十一月二十一日十五日間
 (至午後八時)
 會 場 東京市中央職業紹介所
 講習科目
 實務的簿記及珠算

講 師 大原簿記學校教授 高野 德藏
 日本簿算會講師 脇田 直彌
 講習員並會員資格
 男子六十名、女子四十名
 職業紹介所の求職者にして中等學校、高等女學校卒業者又は同等以上の實力ありと認むる者の中より選定せり。
 會費無料

神戸市毛糸編物講習會
 一、日 時 自十一月十六日十五日間
 一、會 場 中央職業紹介所會議室
 一、講 師 鎌田とよ子、井則すみ子、神戸いと子
 一、講習員 講習員をA組及B組とに分けA組は中産階級の婦人にて水、土の兩日、B組は職業婦人のみにて毎週日曜及祭日を講習日と定めたるが毎回平均八十六名の出席者ありたり。

昭和二年度失業救濟事業計畫
 公共團體 事業種目 事業費豫算 勞力費豫算 國庫補助 勞働者使用見込人員 事業日數 一日平均使用人員

公共團體	事業種目	事業費豫算	勞力費豫算	國庫補助	勞働者使用見込人員	事業日數	一日平均使用人員
東京市	道路、下水水道	一、三〇、〇〇〇・〇〇	一、三〇、〇〇〇・〇〇	一、三〇、〇〇〇・〇〇	一、三〇、〇〇〇・〇〇	一、三〇、〇〇〇・〇〇	一、三〇、〇〇〇・〇〇
京都市	溝渠、河川	一、四〇、〇〇〇・〇〇	一、四〇、〇〇〇・〇〇	一、四〇、〇〇〇・〇〇	一、四〇、〇〇〇・〇〇	一、四〇、〇〇〇・〇〇	一、四〇、〇〇〇・〇〇
大阪市	道路、水路	一、五〇、〇〇〇・〇〇	一、五〇、〇〇〇・〇〇	一、五〇、〇〇〇・〇〇	一、五〇、〇〇〇・〇〇	一、五〇、〇〇〇・〇〇	一、五〇、〇〇〇・〇〇
神奈川縣	ブル、築造	一、六〇、〇〇〇・〇〇	一、六〇、〇〇〇・〇〇	一、六〇、〇〇〇・〇〇	一、六〇、〇〇〇・〇〇	一、六〇、〇〇〇・〇〇	一、六〇、〇〇〇・〇〇
横濱市	下水、水路、道路	一、七〇、〇〇〇・〇〇	一、七〇、〇〇〇・〇〇	一、七〇、〇〇〇・〇〇	一、七〇、〇〇〇・〇〇	一、七〇、〇〇〇・〇〇	一、七〇、〇〇〇・〇〇
神戸市	道路、下水、河川、倒溝	一、八〇、〇〇〇・〇〇	一、八〇、〇〇〇・〇〇	一、八〇、〇〇〇・〇〇	一、八〇、〇〇〇・〇〇	一、八〇、〇〇〇・〇〇	一、八〇、〇〇〇・〇〇
名古屋	下水	一、九〇、〇〇〇・〇〇	一、九〇、〇〇〇・〇〇	一、九〇、〇〇〇・〇〇	一、九〇、〇〇〇・〇〇	一、九〇、〇〇〇・〇〇	一、九〇、〇〇〇・〇〇
計		一、〇〇、〇〇〇・〇〇	一、〇〇、〇〇〇・〇〇	一、〇〇、〇〇〇・〇〇	一、〇〇、〇〇〇・〇〇	一、〇〇、〇〇〇・〇〇	一、〇〇、〇〇〇・〇〇

地方事情

昭和二年度失業救濟事業計畫
 最近財界の情勢は依然として、不況の域を脱せず殊に本春勃發したる未曾有の恐慌は各種事業界にも影響するところから一層沈滞不振に陥ちいつた、従つて日雇労働者の失業状態は前年に比し失業率を増加するの傾向があり、此の現状を以て推移するときは冬季を中心とする季節的失業期に入らむか更に失業率を増加し、之等失業者は直に生活上の脅威を受け、延ては社會的不安を醸生するの虞あるは言を俟たない、因て政府に於ては之が対策として前年來施設し來つた如く最も失業者の多き六大都市の關係地方公共團體をして失業救濟の目的を以て公費事業を起興せしめ勞力費に對する補助及之が財源を起債に求むる場合は事情の許す限り之を許可する等の便宜を與ふるの頗る緊要なるを認め昨年十一月十日内務、大藏兩大臣より東京、京都、大阪、神奈川、兵庫、愛知、各府縣知事へ通牒さるゝ處ありたるが、之に基き施設計畫せるものは左の通りである。

昭和二年失業救済事業一日平均
使用労働者及賃額表

公共團體	種日	人員	單價	賃金總額
東京市	日 計	1,976	1,500	2,964,000
京都市	日 計	2,233	2,350	5,247,500
大阪市	日 計	2,233	2,350	5,247,500
神奈川縣	日 計	774	2,000	1,548,000
横浜市	日 計	1,536	1,800	2,764,800
神戸市	日 計	1,352	2,000	2,704,000
名古屋市	日 計	1,206	1,800	2,170,800
計	技術工	12,290	1,800	22,122,000
	日 計	1,206	1,800	2,170,800
	計	13,496	1,800	24,292,800

六大都市失業救済土木事業
労働者登録状況

六大都市に於て失業救済土木事業を施行するに當り本年度は大體當局にて定めたる方法により該事業に使用する労働者の登録をした。
尤も右都市中大阪市のみは日々現在人員のみに就き登録する方法を採れるを以て未だ其の概況を知るを得ぬ、従つて五大都市に於ける總使役人員は左の如くである。

- 東京市 八、三九九
 - 横浜市 三、三九二
 - 神戸市 四、六一八
 - 京都市 五、九〇〇(内女七七名)
 - 名古屋市 三、七二〇(内女二〇八名)
 - 計 二〇、六八九(内女二〇八)
- 之を昨年度に比するに、前述の如く大阪市の人員不明なれば厳密に論述し難きも昨年度の總數二萬九千九百七十一人より大阪市使用人員を除ける數二萬二千四百四十一人と比較すれば本年度に於て一千七百五十二人を減少せるを見る。

一、登録者の年齢別

性別	年齢別		
	未二十歳	二十歳以上二十五歳以上	二十五歳以上三十五歳以上
計	3,076	11,410	11,277
男	1,400	7,631	7,071
女	1,676	3,779	4,206
計	3,076	11,410	11,277

尙左に各都市別に登録、状況を掲げ厳密なる集計は大阪市の状況判明するを俟ちて改めて行ふこととする。

- 一、東京市
- 登録の期間 自昭和二年十月十三日至昭和二年十月十四日
 - 登録取扱時間 自午前六時、至午後八時
 - 登録者の資格 身體丈夫で市内の労働に従事して居る人。
 - 登録申込の方法 労働する時の服装をして本人自身申込のこと。
 - 登録の場所
 - 芝浦職業紹介所
 - 深川公園職業紹介所
 - 江東橋職業紹介所
 - 玉紙職業紹介所
 - 新宿職業紹介所
 - 技術労働職業紹介所
- 一、登録者總數 八千三百七十九名
内 男 八千三百七十九名
女 〇名

一、登録者の原籍別

道府縣別	男	女	計
北海道	1,171	1,171	2,342
東北	1,171	1,171	2,342
関東	1,171	1,171	2,342
中部	1,171	1,171	2,342
近畿	1,171	1,171	2,342
中国	1,171	1,171	2,342
四国	1,171	1,171	2,342
九州	1,171	1,171	2,342
計	1,171	1,171	2,342

一、登録者の教育程度別

性別	教育程度別		
	高等	中等	初等
計	1,171	1,171	1,171
男	1,171	1,171	1,171
女	1,171	1,171	1,171
計	1,171	1,171	1,171

一、登録者の職業別

職業別	職業別		
	農林	工業	商業
計	1,171	1,171	1,171
男	1,171	1,171	1,171
女	1,171	1,171	1,171
計	1,171	1,171	1,171

一、登録者の前職別

職業別	前職別		
	無職	職有	計
計	1,171	1,171	1,171
男	1,171	1,171	1,171
女	1,171	1,171	1,171
計	1,171	1,171	1,171

一、登録者の職業別

職業別	職業別		
	農林	工業	商業
計	1,171	1,171	1,171
男	1,171	1,171	1,171
女	1,171	1,171	1,171
計	1,171	1,171	1,171

北海	東京	京都	大阪	神奈川	兵庫	長崎	新潟	埼玉	千葉	茨城	栃木	奈良	三重	愛知	静岡	山梨
元	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
滋	長	宮	野	泉	賀	山	口	山	口	山	口	山	口	山	口	山
八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

第五方面事務所 神奈川區役所内
 鶴見方面事務所 鶴見區役所内
 保土ヶ谷方面事務所 保土ヶ谷區役所内
 四、登録者總數
 昭和二年度失業救済登録者本籍別
 男 三、三九二名
 女 三、三九二名
 計 六、七八四名

第一	第二	第三	第四	第五	第六	第七	第八	第九	第十
神奈川	朝鮮	神龍	東京	静岡	千葉	千葉	山梨	群馬	長野
二〇〇五	五九・一〇%	二七・二七%	一一九	三・五一%	三四三	一〇・一二%	三、三九二	一〇〇・〇〇%	三、三九二
二〇	以下	九二	四〇三	五三〇	五二二	四五一	三七〇	三九一	一八三

德島	香川	愛媛	高知	福岡	大分	佐賀	熊本
宮崎	鹿兒島	神戶	神戶	神戶	神戶	神戶	神戶
四	三	二	一	一	一	一	一
三	二	一	一	一	一	一	一

六十	五十	四十	三十	二十	十	無
以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上
一四一	三、三九二	二、七八三	七、九	七、六	二、三	二、三
一、九八〇	一、四一〇	三、三九二	二、七八三	七、九	七、六	二、三

六十以上
 計 一四一
 有配偶の有無
 計 一、九八〇
 一、四一〇
 三、三九二
 二、七八三
 七、九
 七、六
 二、三
 二、三

肥料	製紙	印刷	食品	嗜好	探金	工業	他
二〇	七	三	三	三	三	三	三
五	二	一	一	一	一	一	一
二	一	一	一	一	一	一	一

小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計
二九	四	三	二	一	一	一	一
二	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一

無職	軍人	合計
八、三五九	八、三五九	八、三五九
八、三五九	八、三五九	八、三五九
八、三五九	八、三五九	八、三五九

一、登録者の家族有無
 家族有 八、三五九
 家族有 八、三五九
 家族有 八、三五九
 家族有 八、三五九

二、横濱市
 一、登録期間 昭和二年自十一月九日十日間
 二、登録取扱時間 自午前九時至午後六時
 三、登録の資格方法、場所
 四、登録資格
 十月末日迄市内に三ヶ月以上住居せる者
 五、登録場所
 中央職業紹介所 櫻木町二ノ二櫻木町驛
 神奈川職業紹介所 神奈川宮前町海橋驛
 西戸郡職業紹介所 西戸郡藤澤市電停留場
 富士見町職業紹介所 富士見町長者三市電停
 保土ヶ谷職業紹介所 保土ヶ谷天王子権子
 鶴見職業紹介所 鶴見區鶴見區役所内
 第一方面事務所 南太田町第一隣保館内
 第二方面事務所 西戸郡藤澤
 第三方面事務所 西戸郡藤澤
 第四方面事務所 中村町東玉京寺裏

道府縣別	六、原籍別										計
	北海道	東京都	京都市	京都府	大阪府	兵庫県	神戶市	兵衛	計	男	
男	11	195	196	195	196	195	196	195	196	195	583
女	1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	7
計	12	200	201	200	201	200	201	200	201	200	590

四、登録者総数
内 男 590人
女 7人

教育程度	七、教育程度																
	新長	郡	新	郡	木	馬	湯	崎	島	馬	野	島	野	島	野	島	野
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

職業分類	八、前職									
	製造業	紡織業	染織業	機械業	電氣業	金工業	印刷業	製紙業	建築業	運輸業
男	2	7	2	4	5	4	3	4	5	4
女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	3	8	3	5	6	5	5	5	6	5

職名	(子)業		(ト)戸内使用人	
	内地人	鮮人	内地人	鮮人
計	4	1	3	1

家族数	四、京都市									
	計	無	有	計	無	有	計	無	有	計
1人	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2人	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3人	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4人	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5人	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6人	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7人	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
8人	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9人	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
10人	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
計	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

九、生活様式

同居扶養家族数別、配偶關係別

内地人

計 3,831

鮮人 計 1,945

計 5,776

青岩佐宮長岐滋山靜愛三奈橋山千郡新長兵神大京	森手賀城野阜賀梨岡知重良木口葉馬湯崎庫川	男男男男女男女男女男女男女男女男女男女男女男女男
四二一七三三〇七七三六二一八一五七三六九八二一三〇六二七二七二二二六三六	鳥德和朝神大愛埼福茨鹿宮熊福高香廣島岡富石福秋山	男男男女男女男女男男男女男女男女男女男男男男男男男男男
四三二一八五五二一八一一〇一八一九六二一七三三三七六七三三〇四三二九四三二七	根鳥山鮮繩分媛玉島城島崎本岡知川島取山山川井田形	男男女男女男女男男男女男女男女男女男男男男男男男男男

職別	業工及業工		人員
	業工	及業工	
職別	建築	土木	人員
	木	土	
職別	織物	紡	人員
	織	紡	
職別	染織	製陶	人員
	織	製	
職別	紙業	製紙	人員
	紙	製	
職別	印刷	製	人員
	印	製	
職別	印刷	製	人員
	印	製	

七、教育程度
 全く文字を解せざる者
 尋常小學校中途退學者
 尋常小學校卒業者
 高等小學校中途退學者
 高等小學校卒業者
 中學程度中途退學者
 中學校卒業以上
 八、前職業

女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六

業	商	雜業	無職	中女	運輸		通信		農林業		業
					船	車	電	氣	農	林	
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
三、五〇〇	二、九一	一、一三	一、一三	二、一三	二、一三	二、一三	二、一三	二、一三	二、一三	二、一三	二、一三

計	無業其他	雜業	配達	事務	官公吏	戸内使用人其他	番人小使	車夫馬丁	運送	通信従事員	自動車従事員	特種	農作	商業	行商	飲食店	商店	土木建築其他	土方	左官	大工	工業及鑛業其他	嗜好品	食料品	製版印刷	
五八三	一〇	九	一五	二二	三三	二八	二八	一	一	一	一九	〇〇	二九	三二	三八	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三
七	一	一																								
五九〇	一〇	一〇	一五	二二	三三	二八	二八	一	一	一	一九	〇〇	二九	三二	三八	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三

五、名古屋市中區西日置町
 一、登録の期間六日間 自昭和二年十月二十九日 至昭和二年十一月三日
 二、取扱時間 自午前八時至午後六時
 三、登録者の資格、方法、場所
 一、資格 名古屋市の失業日雇労働者にして登録希望申込開始の日以前一箇月間引續き本市在住者なること。
 二、方法 登録取扱所に於て本人の登録希望の申込を受領す。
 三、場所 名古屋市中區西日置町

計	家族数										男	女	計
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十			
五八三	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	一〇三	一〇三	二〇六
七											二	二	四
五九〇	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	一〇五	一〇五	二一〇

九、生活様式

府縣別	人員		府縣別	人員	
	男	女		男	女
北海道	五	五	東京	一〇一	一〇一
府縣別	男	女	府縣別	男	女
人員	男	女	人員	男	女

四、登録者總數
 名古屋市中區西日置町
 名古屋市中區東日置町
 名古屋市中區南日置町
 名古屋市中區北日置町
 名古屋市中區西日置町
 名古屋市中區東日置町
 名古屋市中區南日置町
 名古屋市中區北日置町

金額	人員	金額	人員
三圓以上	二	四圓以上	五
二圓以上	二	三圓以上	二
一圓以上	二	二圓以上	二
五十錢以上	二	一圓以上	二
一圓以上	二	一圓以上	二
二圓以上	二	二圓以上	二
三圓以上	二	三圓以上	二
四圓以上	二	四圓以上	二
五圓以上	二	五圓以上	二
六圓以上	二	六圓以上	二
七圓以上	二	七圓以上	二
八圓以上	二	八圓以上	二
九圓以上	二	九圓以上	二
十圓以上	二	十圓以上	二
十一圓以上	二	十一圓以上	二
十二圓以上	二	十二圓以上	二
十三圓以上	二	十三圓以上	二
十四圓以上	二	十四圓以上	二
十五圓以上	二	十五圓以上	二
十六圓以上	二	十六圓以上	二
十七圓以上	二	十七圓以上	二
十八圓以上	二	十八圓以上	二
十九圓以上	二	十九圓以上	二
二十圓以上	二	二十圓以上	二
合計	九六	合計	九六

金額	人員	金額	人員
五十錢以上	一	一圓以上	四
一圓以上	三	二圓以上	六
二圓以上	六	三圓以上	七
三圓以上	九	四圓以上	七
四圓以上	九	五圓以上	七
五圓以上	九	六圓以上	七
六圓以上	九	七圓以上	七
七圓以上	九	八圓以上	七
八圓以上	九	九圓以上	七
九圓以上	九	十圓以上	七
十圓以上	九	合計	五〇
合計	五〇	合計	五〇

金額	人員	金額	人員
十圓以上	一	十圓以上	一
十一圓以上	一	十一圓以上	一
十二圓以上	一	十二圓以上	一
十三圓以上	一	十三圓以上	一
十四圓以上	一	十四圓以上	一
十五圓以上	一	十五圓以上	一
十六圓以上	一	十六圓以上	一
十七圓以上	一	十七圓以上	一
十八圓以上	一	十八圓以上	一
十九圓以上	一	十九圓以上	一
二十圓以上	一	二十圓以上	一
合計	一	合計	一

婦人職業問題

一、大阪府東南部地方に於ける
婦人工女調
大阪地方職業紹介事務局
昭和二年十二月末
調査人員 九十六名

一、調査時日 昭和二年十二月末
調査人員 九十六名

一、職業別
 精紡 三十名
 粗紡 十九名
 捲糸 三十名
 総機 十三名
 速機 三名
 打機 一名
 一、就職動機
 家計補助 八十四名
 自活のため 十一名
 身支度のため 一名
 一、就職経路
 親兄弟 七名
 知人 三十九名
 直親 九名
 親類 十一名

九、生活様式
 家族持身 (男) 二、一三六
 (女) 一、三七一
 一人 (男) 一、三三三
 (女) 一、八七三

年齢別	未婚	有配偶	離婚	寡婦	計
十四歳	一				一
十五歳	一				一
十六歳	一				一
十七歳	一				一
十八歳	一				一
十九歳	一				一
二十歳	一				一
二十一歳	一				一
二十二歳	一				一
二十三歳	一				一
二十四歳	一				一
二十五歳	一				一
二十六歳	一				一
二十七歳	一				一
二十八歳	一				一
二十九歳	一				一
三十歳	一				一
合計	一	一	一	一	四

年齢	就業人員	勤続人員
五歳	一	一
六歳	一	一
七歳	一	一
八歳	一	一
九歳	一	一
十歳	一	一
十一歳	一	一
十二歳	一	一
十三歳	一	一
十四歳	一	一
十五歳	一	一
十六歳	一	一
十七歳	一	一
十八歳	一	一
十九歳	一	一
二十歳	一	一
合計	一	一

金額	計	六日	二十日	二十五日	三十三日	三十三日	三十三日
十圓以上	1	1	1	1	1	1	1
十一圓以上							
十二圓以上							
十三圓以上							
十四圓以上							
十五圓以上							
十六圓以上							
十七圓以上							
十八圓以上							
十九圓以上							
二十圓以上							
二十一圓以上							
二十二圓以上							
二十三圓以上							
二十四圓以上							
二十五圓以上							
二十六圓以上							
二十七圓以上							
二十八圓以上							
二十九圓以上							
三十圓以上							
合計							

ロ、出来高

合計	計	一	二	三	四	五
二十六圓以上	1	1				
二十七圓以上						
合計						

一、感想
 一、現在の仕事と寄宿舎について
 イ、仕事のこと、苦しいのは何々
 長時間
 何とも感じぬ
 ゴミが嫌ひ
 不評
 ロ、現在の仕事は苦しいか楽しいか
 苦しい
 楽しい
 苦でない
 苦楽なし
 ハ、寄宿舎の人々はどんなですか
 普通
 親切
 ナ、部屋や食堂はどんなですか
 清潔にして欲しい
 待遇が悪い
 粗末
 極く悪い
 ホ、寄宿舎で嫌なこと、好きなこと
 南京虫嫌
 南京虫嫌
 便所の不潔は嫌
 澤山の人で嫌
 二、自分の将来について
 イ、田舎にかへりますか
 歸ります
 ロ、都會に止りますか
 止りません
 ハ、どんな處へ嫁に行きたいか
 氣に會ふ人ならば
 未定
 理想に會ふ人
 行きたくない
 實業家
 醫師
 不評
 ニ、何になりたいか
 全部不記入
 三、趣味について
 イ、會社の學校はどんなですか
 設備なし
 ロ、本はどんなものが好きですか
 小説
 無
 ハ、音楽や生花や活動などで好きなものは
 何でも好き
 活動好き
 音楽と生花
 生花
 音楽
 香花
 香花
 樂

職業名	資格	仕事の内容	給料	備考
一般女事務員	一、一般に高等小學、高等女學校卒業、又は事務員としての特別の教養あれば可 二、小學校卒業程度、市外の保證人、配偶無きを可、言語、動作、容貌	計算、簿記、記入、會計、傳票の整理、調査 商品販賣係、計算記帳、販賣給仕	高小卒二〇圓―三五圓 高小卒二五圓―四五圓	指先の器用、計算能力、頭腦精密
貯金局事務員	算術、國語、作文、能率等の試験、小卒、高小卒	計算、記帳	小卒七〇圓、高小卒七五圓 高小卒(補助員)六〇圓、(日銀)高小卒三二―三圓、(日銀)高小卒九〇圓、高小卒六〇圓	将来の見込多し、従事員四人弱 見込多し、頭腦の明晰
郵便局事務員	高小卒、高小卒、満十五歳以上	紙幣、公債、證券の整理、利札の整理	高小卒九〇圓、高小卒六〇圓	健康にして係累なきもの 将来の見込甚大
特殊銀行事務員	高小卒、高小卒(日本銀行)	保險事務、庶務	初給七〇圓内外、助手三〇圓、(同業醫を除く) 初給五〇圓内外(開業を除く)	婦人の最適業、親切、丁寧、觀察力の鋭敏、将来の見込相當
女 商店員	小卒、高小卒(日本銀行)	婦人科、産科、小兒科	高小卒七〇圓、高小卒七五圓	
婦人 藥劑師	高小卒、高小卒、滿十五歳以上	醫師の診察書により藥劑を調劑病院、製藥會社、衛生試驗所	高小卒三三圓、(日銀)高小卒三〇圓、(日銀)高小卒九〇圓、高小卒六〇圓	
婦人 記者	高小卒、高小卒、滿十五歳以上	新聞、家庭欄、婦人欄、雑誌―婦人雑誌の編輯	高小卒三五圓、高小卒四〇圓、(日銀)高小卒九〇圓、高小卒六〇圓	

音楽と活動
 不評
 ニ、運動は何が大好きですか
 散歩
 好まぬ
 好きですが暇がありません
 不評
 ハ、食物で一番好きなもの
 牛肉

二、婦人職業表解

天婦羅 十六名
 刺身 三名
 すし 一名
 餅 一名
 漬物 一名
 餅 一名
 煮物 一名
 焼魚 十二名
 海鮮 三名
 すき焼き 九名

芋 三名
 菜 四名
 豚肉 九名
 菓子 八十八名
 酒 三名
 嗜好 四名
 煙草 一名
 何れも少々好き

家庭教師	高女卒、専門學校卒	女、中學校入學試験準備、自宅、出宅	給料二〇—三〇圓程度	將來發展の可能性大
婦人圖書館員	圖書館員養成所卒業者(入學受驗資格高女卒)	圖書の搬出、書目の作製	初給五〇—六〇圓	活動的婦人に適す
婦人外交員	高女卒乃至高小卒、應接手胸の大	保險會社、ミジク會社、雜誌、呉服の販賣、勸誘、基金	成績によりて變化あり 平均給料五〇—六〇圓賞與 公私別あり、平均三〇—五〇圓	高級なる業務
幼稚園保母	小學校教員免許狀所持(高女卒)	幼稚園の兒童の保育、託兒	高小卒八〇圓、高女卒一圓 内外作業服、出札勤務、手当支給	損失は自辨忍耐健康を要す
停車場出札係	高小卒以上、年齢十六歳—四十歳程度、珠算の熟練	乗車券、入場券、出札事務		
婦人看守	(婦人傳導師、免因保護事業所員)は技に略す			
音楽家	聲樂の天才、上野音樂學校卒業	小學教師(音楽)中等學校音樂教師、個人教授	小學教師三〇—四〇圓、中學校教師六〇—七〇圓、個人中等教員初任給六〇—七〇圓	適性の嚴密を要す 嚴正なる適性を要し、困難
畫家	美術學校卒業、研究所、個人に師事	繪畫による生活保持、有資格者は中等教員		
遊藝師	舞踊、當壘津、長唄、清元、美太夫 琵琶其他、内弟子、入門、修業平均三—一〇年	説明を省略す		
技術を主とする職業	非常小學校卒十三歳—二十歳、高小高女卒	電話呼出、中継、媒介 電報受付、中継、媒介 齒科の施療 派出看護婦、病院勤務	最初三ヶ月見習、一ヶ月十八圓内外、局員二十五圓—五十圓、判任官五〇—二〇圓 初給九五圓、月手当五圓、勤勉手当二圓五十圓 醫院、初任五〇圓、地方六〇圓(自宅開業は除外) 平均一圓五〇錢—二圓五〇錢	言語の明晰 朝八時—四時 夜四時—八時 聴覺の敏活 手先の器用、見込大 發展の可能性大、温順忍耐

裁縫職	和服裁縫職、大呉服店の徒弟となり技術を練磨 修業三ヶ年、十三歳以上 洋服裁縫職、洋服裁縫專門學校、裁縫所、修業三乃至五ヶ年 高小卒、高女卒、更に邦文三—四ヶ月、英文四—六ヶ月、小卒で養成所に入學し得、歐文、高女専門學校卒業	大呉服店の裁縫部員、裁縫教授、獨立仕立屋 エプロン、洋服下着類、洋服仕立、所謂ドレスメーカー 公私文書をメイブライタイターに打つて使用、重役、社長易高にて使用、重役、社長の會話の翻譯	裁縫部員、初給三—四〇圓 徒弟當代十五圓 〇〇圓程度 裁縫部員、初給、五〇—一〇〇圓 邦文初給三—四〇圓程度 歐文四〇—五〇圓、専門學校出身者は所と場合によつて高給あり六〇—八〇圓、歐文速記兼メイブライタイマーの可能なる人一五〇—二五〇圓	三越の徒弟最もよし 技術の優秀要 手先敏速器用、細心緻密の注意力
美容師	相當熟練を要する技術、修業年限三—五ヶ年、學力小卒以上	婦人の結髮 化粧、結髮、着付 帳簿記入、會計、決算事務 處理、工場、諸官衙の機械 建築、設計、製圖 チラシ、ポスター、シヨウウカイ、商品の意匠 案、織物の染模樣レテツテ	見習中はほとんど少額の手當で止まる、平均獨立自營者で一〇〇—一五〇圓 被褥者六—七〇圓、自營、自家製造の化粧品販賣 初給三—四〇圓	優秀の技術、設備、發明の工夫力 設備、技術の優秀、修業費莫大
美算師	高小、高女卒乃至進學によつて新技術の修得學校、養成所、二—三ヶ年 學理技術の修得 高女卒業後、個人又は學校、養成所で簿記計算技術の修得 高小卒一ヶ年、高女卒六ヶ月製圖學校の製圖科修了 高女卒、女子美術、美術研究所出身者	帳簿の演說、電話の通信 英文、速記 製糸工場、官廳、蠶業技術として製糸女工、講習生の指導監督 現像、焼付、攝影 説明略	初任五〇—六〇圓、臨時雇一時間一〇圓 製糸會社、食費付初給三五—生活四〇圓、官廳四五圓程度 見習中、食費、材料自辨、高立種々一〇〇圓以上 病院雇、初給四〇—五〇圓(開業費は除外)	記憶、手先の器用 生活不安なし 色彩、感覺の鋭敏 今後の婦人職業としての發展性あり
製圖師	高女卒、個人又は進記者養成所にて三ヶ年程度の修業 十八歳以上の女、高小卒、二ヶ年以上製絲に従事、東京高等蠶糸教習養成所二ヶ年修了 高小卒 高小卒			
製圖師	帝國大學及醫科大學附屬産婆講習所卒業、産婆試験合格(一年以上産院醫院の實地修業)			
速記師	高女卒、個人又は進記者養成所にて三ヶ年程度の修業			
女工監督	高小卒、個人又は進記者養成所にて三ヶ年程度の修業			
寫眞師	高小卒			
助産婦	帝國大學及醫科大學附屬産婆講習所卒業、産婆試験合格(一年以上産院醫院の實地修業)			
婦人工業員	高等小學、小學校卒、十三歳以上のもの(印刷局)	紙幣、郵便切手、公債證書の数の検査、官報、其他印刷物の製本	初給七〇—一五〇錢、一五〇圓以上雇	

植草 従業員	高等小學校卒、十三歳以上のもの(専攻局)	菓組、骨抜き、刺み、錫紙、つみ、小箱詰、機械作業	初給七五〇〜九〇〇、二ヶ月見習、機械作業を除く外受取り仕事
造幣 女工	高等小學校卒、十四歳以上四十歳迄	新造銀貨、銅貨の出来上り計算、検査	給料平均一圓内外
製菓會社 従業員	高等小學校卒、十一歳以上二十五歳迄	キャラメル、お菓子の包装箱詰、ペーパー貼	月給二〇圓以上七〇圓迄、日給九〇圓、受取仕事
製菓 女工	小學校卒、十四歳以上二十五歳迄	瓶、罐に菓を詰め包装、仕上げ	見習三ヶ月、日給九〇圓、雇員一圓五〇圓
印刷 女工	高小卒、小學校以上、十四歳以上	解版、採字、活字仕上げ、製本	日給七〇〜八〇圓、平均一圓五〇圓
紡績、織物、製絲 女工	小學校卒、滿十二歳以上、義務教育終了	仕事は各産業部門に依つて差異あり	日給五〇〜六〇圓、平均一圓三〇圓程度
純肉労働に従ふもの	小學校卒、滿十三歳以上	家庭内の雑事	住込一ヶ月十二〜三圓以上
女 旅館 女中	小學校卒、滿十三歳以上	旅館内の雑事	住込一ヶ月五圓程度だが平均五〇圓
女 内務 係	其他	其他	其他
其他	其他	其他	其他

職業指導の目的と本質 (其の二)

最近職業指導運動が盛んになり教育家庭に社會事業家の注目する所となりましたが、往々職業指導を以つて唯精神検査をすることを職業指導の全部と思ふたり、職業紹介をすることをのみ職業指導の全部に考へて居る人があります。私は之れ

に對して異見を有するのであります。一體職業指導運動が盛んになつた原因は種々ありませうが、私の思ふ所では、(一)少年の職業選擇に關して何んな指導を施す可きか、(二)就職中の産業少年に對し一生の幸福を維持増進せしめる爲め何んな保護監督指導を與ふ可きかといふ二つの社會的要求が生じた爲めと思ふのであります。英國邊りの職業指導運動の沿革を調べて見ますと、此の様な要求に依り發達した跡方を見ることが出来るのであります。

職業指導は人道主義に立つて居る。そこで此の運動の根本的な觀念は、全く人道的で産業界の進歩した今日、従来家庭に行はれた子弟には徒弟の職業的陶冶―職業教育―人格教育の職の賦與等の機能が現在の家庭で出来ないといふので、此れに代つて國家直接又は間接に此の機能を實行しやうと云ふのでつゝ、少年を指導し社會生活に於いて一個の立派な公民として立つて行ける様に、それか如何に智能指數が少くとも成績が悪くとも、精神や肉體の不具者でもそのも

の持つてゐる天分を引き出して、適當に指導しその性能に適應した職業を與へて、社會に立派に立つて行く様にしてやらうとする活動であると思ふのであります。

職業指導の組織的系統的活動である

そこで職業指導の實行を期するには、少年の就職前に於いて適當な訓練指導が必要であり、就職に際しての適當な職業選擇の指導が必要であり、就職後に於いても向上進歩の爲め適當な保護監督指導が必要である。此のことで多少注意せねばならぬことは、就職前に於いて適當な訓練指導を受けても適當な職業選擇をしなければ訓練の效果は衰しくなるであらうし、又適當な訓練を受け適當な職業に就いたとしても、就職後に於いて適當な保護監督を與へ、技術上にも人格上にも身體上にも向上進歩をする様に指導しなければ其の最後の目的を達すること出来ない。要は此の三つの指導が緊密に提携して組織的に系統的に行はれなければならないと云ふことになるのであります。

職業指導は科學的指導である

然し此の指導は組織的系統的活動である許りで従来の様な漠然たる指導でなく、科學的に行ふ所に特色があります。即ち(一)少年(二)職業(三)労働市場に就いての情報に就いて科學的に調査する。即ち少年の個性に就いては心理學的に醫學的に調査する許りでなく、環境に就いても充分周到な調査を爲すことが必要で、これはその得た結果に應じて適當な教育を施し適當な職業に就けてや

ることが可能なのであります。職業に就いては仕事の各々が如何んな風に行はれ、如何んな能力を要求し、從つて如何んな人を要求するか必要な知識、訓練、年齢、其他種々な条件とか詳しく調査して置くのであります。この調査に依り少年を其の性能に適した職業に就け得るのであります。労働市場に就いても同様であります。労働移動、労働需給の季節的地域的變動市場に現はる、職業の需給状況を統計的に調査して職を求めるときは普遍的に全国的に探ることが出来るのであります。(以下次誌)

俸給生活者職業紹介取扱成績 (十二月分)

俸給生活者専門職業紹介所の設置あるは東京地方職業紹介事務局管内に於て東京市本郷職業紹介所の一ヶ所あるのみにして同専門部の設置あるは大阪地方職業紹介事務局管内に於て大阪市中心及神戸市中央兩紹介所、名古屋地方職業紹介事務局管内に於て名古屋市中心及名古屋基督教青年會職業紹介所の二ヶ所とす以上五ヶ所に於ける十二月中取扱左の如し。	求人 數	男	女	計
求職者 數	一三六	一七	一五三	
紹介狀交付數	四〇七	三五	四四二	
就職者 數	一七六	二二	一九八	
求人數に對する求職者數の割合	一一五	六	一一一	

之を前月に比較すれば取扱數の減少せるを見る之例年の傾向なり然れども就職者は却て多數なり。尙業別に之を見れば鐵業會社に對する取扱は一人もなく銀行に於ては就職希望者あれども一人の求人もなく保險會社、個人工場、學校等に於ては取扱僅少にして各一人宛の就職ありたるのみ。本月中重なる求人、求職、就職數を産業別に示せば左の如し。

	前月	本月
求人數に對する就職者數の割合	三七六%八二	二八八%八九
求人數	一一五	一二一
求職者數	三七六	三九一
就職者數	一〇七	一〇七
官公署	七二	四六
個人商店	二一	五八
工業會社	一一	一七
商會社	六	一四五
新聞雜誌社	五	四
其他	二三	一三〇
求人數	七二	四六
求職者數	一七	一五三
就職者數	一七	一五三

又教育程度より求職者を見れば大學卒業及同程度以上、専門學校卒業及同程度以上、中等學校卒業及同程度以上の順序に即ち學歷の低下するに従ひ多數となる大學卒業及同程度以上に就職したるは東京地方職業紹介事務局管内にて官公署、個人商店其他に數人、大阪地方職業紹介事務局管内にて官公署に一人あるのみにして専門學校卒業及同程度以上の者は東京地方職業紹介事務局管内にて官公署、個人工場に數人、大阪地方職業紹介事務局

局管内にて官公署、工業会社に数人、名古屋地方職業紹介事務局管内にて保険会社に一人あるのみ。
 而して就職當時の給料を見るに、大卒卒業及同程度以上の者最高一五〇圓最低四〇圓、専門學校卒業及同程度以上の者最高七〇圓最低四七圓中等學校卒業及同程度以上の者最高六六圓最低二五圓なり。

職業紹介聯絡取扱成績 (十二月分)

第一次 求人聯絡日報
 指定職業紹介所十二ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの五ヶ所(函館市、京都市中央、神戸市中央、岡山市西大寺町、宇治山田市各職業紹介所)
 求人 数 三、五五七人(男二、四三〇人 女一、一二七人)
 求人数 一、六七六件
 紹介状交付数 五五五人(男 五二〇人 女 三五五人)
 就職者数 一三四人(男 一一二二人 女 一二二人)
 求人数に対する紹介状交付数の割合 二四%四三 一月五%六〇
 求人数に対する就職者数の割合 六%五五 三月七%六
 紹介状交付数に対する就職者数の割合 一六%七九 二月四%一四
 第二次 求人聯絡日報
 指定職業紹介所三十二ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの二十ヶ所(札幌市、横濱市中央、宇

都宮市、甲府市、長野市、仙臺市、新潟市、盛岡市、青森市、京都市中央、神戸市中央、岡山市西大寺町、廣島市東松原、松山市、高松、名古屋市中中央、静岡市、津市、岐阜市、下關市、各職業紹介所)
 求人 数 一、二七三人(男一、二二八人 女 四五人)
 求人数 四七三件
 紹介状交付数 二四五人(男 二四一人 女 一〇四人)
 就職者数 八三人(男 八一人 女 二人)
 求人数に対する紹介状交付数の割合 二四%五一 一月九%二五
 求人数に対する就職者数の割合 六%七八 六月五%二
 紹介状交付数に対する就職者数の割合 六%五二

職業紹介所の労働賃銀立替状況 (十二月分)

事務局管轄別	経営主體	取扱人数	立替金額	回収金額	備考
東京地方職業紹介事務局	東京市	六	七、五九九・〇〇	六、八〇二・三二	市事業局課、通信局、遺民廠
横濱市	横濱市	一	七、〇〇〇・〇〇	六、七、五九九・〇〇	
札幌市	札幌市	一	二、七〇〇・〇〇	四、六六六・三〇	失業救済事業
小計	計	八	一三、〇〇〇・〇〇	一七、〇三九・六二	
大阪地方職業紹介事務局	大阪市	七	四、三二一・〇〇	六、九八〇・六三	
神戸市	神戸市	二	三、〇七五・〇〇	五、〇四九・三三	
小計	計	九	七、四〇〇・〇〇	一二、〇三〇・〇〇	
合計	計	一七	二〇、四〇〇・〇〇	二九、〇六九・六五	

第三次 求人聯絡日報
 大阪名古屋地方職業紹介事務局に於ては求人聯絡日報の發行なし。
 求人 数 九五人(男 八九人 女 六人)
 求人数 七五件
 紹介状交付数 二〇人(男 一八人 女 二人)
 就職者数 七人(男 六人 女 一人)
 求人数に対する紹介状交付数の割合 二四%五一 二月一〇%五
 求人数に対する就職者数の割合 六%七八 七月三%七
 紹介状交付数に対する就職者数の割合 二七%六四 三月五%〇〇

事務局管轄別	経営主體	取扱人数	立替金額	回収金額	備考
名古屋地方職業紹介事務局	名古屋市	三	二、三三九・〇〇	三、三六六・二四	市事業局課、通信局、遺民廠
前月	計	二	七、八八二・〇〇	八、四一六・九四	
前月	計	一	一七、七〇六・三三	一七、九八三・八〇	
前月	計	二	九、一四一・三三	一〇、七九〇・一八	

市町村立職業紹介所以外の労働賃銀立替状況

事務局管轄別	経営主體	取扱人数	立替金額	回収金額	備考
大阪地方職業紹介事務局	大阪職業紹介委員会	三	一、三七〇・〇〇	三、八〇〇・〇〇	
前月	計	三	一、一五三・〇〇	三、〇〇一・九六	

大阪市労働共済事業成績 (十二月分)

一、傷害共済
 加入人員一九、三〇人、平均一日六二二人にして治療費人員六、金額一四五圓であつた。
 二、健康及信用共済
 新加入人員四二二人で總計六、一一一人となり、格及脱退計二、一九二人、再加入計二、一七人故現在四、一三六人であり、醫療、保養手當、補償金は總人員一、金額百二十四圓六十八圓であつた。

大阪市少年職業指導研究会概況

大阪市少年職業指導研究会に關しては前月既に其の設立趣意書及會則を發表せるも更に其の設立の経過より遂に一月二十一日其の發會式を舉行するに至れる状況左の如くである。
 少年の職業並その指導に關する調査研究は教育者及職業紹介事業従事者の一日も怠惰に附すべからざるものであつて、之れに對する統整ある機關の設立は吾人の常に齊しく切望して止まなかつた處である。幸にして茲に大阪市社會教育兩部長等發

起のもとに大阪市少年職業指導研究会の設立を見るに至つた。今其概況を摘録して參考に資することとする。
 設立の経過、本會設立の機運は昭和二年十月二十日開催せられたる大阪市職業紹介委員少年部會の決議によつて促進された。即第七項に
 職業に關する諸般の調査研究を爲すため適當なる方法に依り職業指導研究会を組織し以て兒童の職業指導に資すること。
 茲で十二月十四日市立中央職業紹介所に於て聯絡小學校職業指導主擔者の會合を求め少年職業指導協議會を開催したる際右委員會の決議を發表して研究會設立の件を協議したる處滿場異議なく早速發起人を定めて別項の如く趣意書を草し會則を制定して印刷に附し、同月二十一日大阪府主催の少年職業指導講習會開催を機として入會の申込を受けたる處市部合して一五〇名の希望者を得た。
 かくて本年一月十日同發起人並關係者會合して創立當初の理事及評議員並委嘱すべき顧問及相談役を定め、左の如く決した。

- 顧問 大阪市長及三助役
 相談役 生田市教育部長、小畑市教育部長、大谷府内務部社會課長、玉里府學務部教育課長、山口市社會部長、齋藤大阪地方事務局長、鳥田府視學、里村市社會部事業課長、鈴木、齋藤兩市視學、三橋藤波高等小學校長、松村市中央職業紹介所長

相談役 小学校長五、六名、會社、銀行、役所共
他一四名

専ら一月十六日理事會を開いて評議員會開催の件
を協議し小学校より一三名市役所及職業紹介所よ
り六名の幹事を委嘱し、發會式及記念講演會に關
し打合せを遂げた。

發會式と記念講演會、一月二十一日午後二時より
次の順序により發會式を舉げ記念講演會を中
央職業紹介所で開催した。

- 一、發會式
- 一、開會の挨拶 大阪府教育部長 小畑 富記
- 二、設立の経過 大阪府社會部長 山口 正
- 三、本會の調査研究事業 難波高等小学校長 三橋 節
- 四、祝辭及祝電

祝辭 守屋社會局社會部長
田邊大阪府知事
關 大 阪 市 長
長岡社會局長官

祝電 長岡社會局長官

二、記念講演會
使命の自覺 中山太陽堂主 中山太一氏
調査研究の方 野村證券株式 野村貞次氏
法に就いて 會社調査部長 藤田貞次氏
當日臨席を得た主なる 來賓は中央職業紹介事務所
福原事務官關大阪市長、大阪府學務部大谷社會課
長及大阪地方職業紹介事務所齋藤局長等で來會者
は二〇名に達した。特に中山氏は産業の經營に
對する使命を如何に自覺すべきかに就いて氏特有
の熱烈にして眞摯なる意見を諄々として説き盡さ
れ藤田氏は調査と研究の相違點を論じて其の方法
を詳述され滿堂寂として其所論に傾聴し盛會の裡

に午後五時閉會した。
因に現在總會員は三八四名に達し夫々大阪府役所
内財團法人大阪府労働共済會(振替口座大阪八二、
六六三番) 實費提供に係る左記冊子を頒布し指導
事業の参考に資した。
小学校職業指導講話並訓練要項 一冊二十五銭
に於ける職業指導講話並訓練要項 郵税四銭

茲に光輝ある昭和三年の初頭に當り大阪府少年職
業指導研究會の設立を見るに至りたるは斯業將來
の進展上尙に慶賀に堪えざる所でありませぬ。

能ふに職業指導は少年の性態に應じ社會生活の合
理的基礎を與ふる爲め適當なる訓練を授け、適當
なる職業に就かしめ更に適當なる保護監督を加ふ
るものでありまして、少年をして技術的にも身體
的にも將又人格的にも圓滿なる成長發達を遂げし
めむことを期するものであります。従つて常に少
年の生涯に亘る福祉の問題たるに止まらず、國家
産業の健全なる發展に密接の關係があり、更に失
業防止の上に至大の影響を與ふる重要な問題で
あります。殊に近代産業組織の進歩に伴ひ少年雇
傭の範圍は擴大せられ、従来の徒弟制度の衰退し
來りつゝある現狀に鑑みまして、如斯人道的立場か
ら、労働少年の保護監督を固り職業の選擇に際し
て適當なる助言と援助を與ふるの必要なるは言を
俟たざる所でありまして國家社會の將に爲すべき
喫緊の要務であると考へる次第であります。

に最も適當した職業を紹介し就職後の指導保護に
も努める様にしました之は畢竟職業指導の見地に
立ちて試みたものでありまして、同十五年三月卒
業児童より實地致しましたが其の實績の見るべき
ものが尠くないのであります然しながら、實施後
日尙淺く今後に於ける成績に徴するにあらざれば
其の眞價を云爲する譯にはまいらないと思ふので
あります。

抑も職業指導乃至紹介は事容易なるが如きも實は
頗る困難なる事業でありまして、之が實施上必要
なる性能調査は、頗る周到であり且科學的に細心
の注意を拂はねばならぬのであります。又、各種の
職業に就ては各般の方面より分析研究し、其の事
情を明にし殊に其の産業上占むる位置及社會的價
値並に衛生状態、労働賃給の状況等に關し正確な
る調査を行ひ指導上の基礎資料たらしむるは勿論
就職後の輔導に就き充分の注意を拂ひ、教育機關と
職業紹介機關其他各種職業指導機關との聯絡を
緊密ならしむに努むべきでありまして爾今科學的
研究調査と相俟つて制度の組織化を固り、一般社會
に對し其の趣旨を普及徹底せしむる處あり官民協
力して斯業の發展を促進し所期の目的を達成する
ことに努めなければならぬと思ふのであります。

此秋に際し斯業の研究家及實際家を中心として大
阪府少年職業指導研究會の成立したるは時代の要
求に應ずるもので將來の發展期して俟つべきもの
があると思ふのであります。希くは政府の施設と
呼應し國家社會の福祉を増進するが爲に健闘せら
れむことを切望して止まざる次第であります。

昭和三年一月二十一日
中央職業紹介事務所長 守屋 榮夫

大阪市昭和信用組合概況

幾年設立せられたる昭和信用組合は其後の成績に
見るべきものあり、一月二十六日第一回の通常總
會を同市中央職業紹介所に於て開催するを得た。
即ち先づ當會の財産目録及貸借表を提示し、更に
事業報告として

- 一、組合員数(五二五名)及出資口数(一、七九八
口)
 - 二、出資補込
 - 三、損益計算
 - 四、業務要件
 - 五、總會決議
 - 六、事業状況
 - 七、組合員の貯金(昨年末現在九九九三、五四三
圓一四錢)
 - 八、其他貯金及利率
- 各項の報告をなし、左の各項を議決した。
- 一、剰餘金處分に關する件
 - 二、理事選舉の件
 - 三、信用評定委員選舉の件
 - 四、本年度内借入金最高限度に關する件
 - 五、本年度内一組合員に對する貸付金最高限度に關
する件
 - 六、準備金特別積立金其他預入先に關する件
 - 七、借入金預入先に關する件
 - 八、顧問推薦の件
 - 九、購入する有價證券に關する件
 - 十、尙當會の財産目録及貸借表は左の如くである。

一、財産目録

資 産		負 債	
科 目	金額	科 目	金額
繰込未清出資金	1,798,000	貯 金	3,522,120
有 價 證 券	1,366,330	家 族 貯 金	93,720
大阪貯蓄銀行	1,366,330	團 體 貯 金	1,217,000
興業債券 10,000,000		未 拂 利 息	20,000
王子製紙社債 5,000,000			
大阪農工債券 5,970,000			
勸業債券 1,000,000			
大阪市第六回都市			
計畫事業公債			
京阪電鐵社債 3,000,000			
阪神急行電鐵社債 3,000,000			
假 渡 金	125,110		
振替貯金	11,200		
未 收 利 息	16,100		
現 金	1,820		
合 計	3,164,660	合 計	3,752,140
		資産負債引純財産	1,912,520
		一、金五萬四千參拾壹圓六拾四錢也	

預ヶ金	一、六六、〇〇〇	貯金	三、四三、〇〇〇
有價證券	二四、九六、〇〇〇	家族貯金	九三、七六〇
假渡金	一七、一〇〇	團體貯金	一五、〇三、四二〇
振替貯金	一一、五〇〇	未拂利息	七五、〇〇〇
未收利息	一六、一〇〇	利餘金	九一、六四〇
現金	一、八〇〇	合計	七三、八九、六八〇
合計	七三、八九、六八〇		

主要地に於ける無料船員職業紹介所状況 (十二月分)

逓信省管轄局よりの報告に依れば東京、横浜、大阪、神戸、下關、門司、戸畑、若松、長崎、函館、小樽にての十二月分取扱成績は左の如くであった。

求人	前月未済 五人
求職	前月未済 一、四六一
就職	前月未済 一、二四二
未済求人	本月受 一、四〇三
同求職	本月受 一、四五八
	二、一、二二

十三都市貨銀概況

昭和二一年十二月に於ける十三都市貨銀概況(大正十年乃至十二年全三箇年平均貨銀を一〇〇とし單純算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均一〇一・五にして之を前月の一〇一・八に比較すれば三厘の低下に當り調査種類五十二種中前月に比し昂騰せるもの九種低下せるもの二十三種保合の

もの二十種なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは横濱の一〇七にして高知の一〇六東京一〇四大阪及仙臺の各一〇三小樽及新潟の各一〇二名古屋及金澤の各一〇一京都及福岡の各一〇〇廣島の九九神戸の九五の順序にして又之を十二分類別に觀れば平均指數の最も高きは木竹類に關する製造業の一〇六・六にして飲食料工業の一〇四・七印刷製本業及下男及下女の各一〇四・〇金屬及機械器具工業の一〇三・〇土木建築業の一〇二・二窯業の一〇一・八被服及身用品製造業の一〇一・三漁夫の一〇〇・五繊維工業の一〇〇・三化學工業の九六・四順次に亞き其の最も低きは仲仕及日傭人夫の九四・〇なり然れども之を各其の前月に比較すれば木竹類に關する製造業は六厘、下男及下女は五厘、被服及身用品製造業は三厘、飲食料品工業は二厘の各昂騰を示し之に反して仲仕及日傭人夫は一分四厘、漁夫は一分二厘、繊維工業は一分、窯業は六厘、印刷製本業は五厘、金屬及機械器具工業及化學工業は各二厘、土木建築業は一

都市別	本年十二月	本年十一月	前年十二月
東京	一〇四	一〇四	一〇二
大阪	一〇三	一〇四	一〇四
神戸	九五	九五	一〇三
京都	一〇〇	一〇〇	一〇三
名古屋	一〇〇	一〇〇	一〇二
横濱	一〇七	一〇七	一〇八
廣島	九九	九九	九七
仙臺	一〇一	一〇一	一〇二
金澤	一〇一	一〇一	一〇二
津島	一〇三	一〇三	一〇四
小樽	一〇二	一〇三	一〇五
新潟	一〇〇	一〇〇	一〇〇
高知	一〇二	一〇三	一〇二
平均	一〇一・五	一〇一・八	一〇二・一

十三都市卸賣物價概況

昭和二一年十二月に於ける十三都市卸賣物價概況(大正十年乃至十二年全三箇年平均貨銀を一〇〇とし單純算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均八六・六にして之を前月の八七・一に比較すれば六厘の低落到當り調査品目五十六種中前月に比し昂騰せるもの十五品、低降せるもの二十二品、保合のもの十九品なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは福岡の九〇にして横濱、金澤及高知の各八九神戸の八八新潟の八七大

阪、廣島及仙臺の各八六東京、京都、名古屋及小樽の各八五の順序にして又之を八大分類別に觀れば平均指數の最も高きは雜類の九八・三にして穀類の九八・一調味及嗜好品の九六・五肉類九六・三燃料の八八・〇肥料の七九・三衣料品の七九・〇順次に亞き其の最も低きは建築材料の七四・三なり、然れども之を各其の前月に比較すれば穀類及雜類は各五厘の昂騰を示し之に反して肉類は四分肥料は九厘調味及嗜好品及衣料品は各六厘燃料及建築材料は各五厘の何れも低降を示せり、尙本月の總平均を前年同月に比較すれば二分二厘の低落到當る。

十三都市別卸賣物價指數比較

都市別	二年十二月	二年十一月	元年十二月
東京	八五	八五	八六
大阪	八六	八六	八五
神戸	八八	八八	八八
京都	八八	八八	八八
名古屋	八五	八五	八七
横濱	八八	八八	八七
廣島	八八	八八	八七
津島	八六	八六	八七
仙臺	八六	八六	八七
小樽	八五	八六	八八
新潟	九〇	九一	九一
高知	八七	八六	八八
平均	八六・六	八七・一	八八・八

統計

職業紹介事業概況 (十二月分)

全國百九十六箇所の職業紹介所の報告に基いて十二月分職業紹介事業概況を述ぶ。

一、取扱概況

求人	男 二四、六六五	女 二一、二七〇	計 四五、九三五
求職者	男 三九、四七七	女 六、〇七三	計 四五、五五〇
再求職者	男 一五、四八八	女 三、〇〇五	計 一八、四九三
紹介状交付数	男 一九、五七〇	女 五、七二七	計 二五、二九七
就職者数	男 一〇、一五五	女 三、〇七五	計 一三、二三〇
求人数に対する求職者数の割合	一七・%	一三・%	一五・%
求職者数に対する就職者数の割合	二九・%	二五・%	二七・%

十二月に於ける全國職業紹介事業の状況を概観するに各取扱数共著しき減少を示したるを見る之は毎年末の季節的現象にして年末に際しては一般労働市場の不活潑を來し紹介所の求人求職に影響せる結果である。次に需給關係を見れば前月よりも兩者の開きは明かに縮小され且就職率は前月の二五・%より二九・%に上つたが斯る現象は年末に際しての一時的求人口の増加せる故で必ずしも樂觀すべきものではあるまい。

二、前月との比較
取扱数を前月に比較すると求人数に於て一一、

六〇〇人、求職者登録数に於て一八、四五七人、同再求職者に於て八、九三四人、紹介状交付数に於て八、六一九人、就職者数に於て三、〇二五人の各減少を示して居る。

三、前年同月との比較
尙前年同月と比較するに求人数に於て八二八人、求職者登録数に於て七八二人の各減、同再求職者に於て二、五六一人の増、紹介状交付数に於て一、二三四人就職者数に於て八四四人各減少を示して居る。

四、各管内状況
(一) 東京地方職業紹介事務局管内
本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て六、九六二人求職者登録数に於て七、七三八人同再求職者に於て二、九七九人、紹介状交付数に於て三、再八七〇人、就職者数に於て九四三人の各減少を示して居る。
今職業別に觀れば求人数にありては農林業、水産業及通信運輸に於ては僅かに増して居るが其の他に於ては皆減少して居る。

(二) 大阪地方職業紹介事務局管内
本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て三、六〇四人、求職者登録数に於て八、九三三人、同再求職者に於て、五、三三三人、紹介状交付数に於て、三、六五九人、就職者数に於て、一、六〇六人の各減少を示して居る。
前掲に依れば各取扱数は何れも微減して居る之は週期的現象にして而して職業別に依る増減は求人数に於て通信運輸を除くの外は著しく減少を示し求職者に於ては土木建築、水産業を除き

何れも減少を示して居る。

(三) 名古屋地方職業紹介事務局管内
本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て四四九人、求職者登録数に於て一、二三八人、同再来数に於て三、一五八人、紹介状交付数に於て七四七人、就職者数に於て三、一六八人の各減少を示して居る。

右に依りて見れば各数共に減少して居る之は年末に際し求人求職共例年手控するに依るものにして即ち財界の不況は需給關係に影響を及ぼし益々其の圓滑を缺いて居る。

(四) 福岡地方職業紹介事務局管内
本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て五八五人、求職者登録数に於て五四八人、同再来数に於て二、八七九人、紹介状交付数に於て三、四三三人、就職者数に於て一、六〇〇人の各減少を示して居る。

五、需給關係
本月の求人及求職者の取扱を見るに求人数三萬五千七百九十二人、求職者登録数四萬五千五百四十九人で、求職者数の超過九千七百五十七人である。即ち求人数一〇〇人に對する一二七人の割合である。

次に之を性別に就いて見るに男子は求人数二萬四千六百六十五人に對し求職者登録数三萬九千四百七十七人に對し求人数一〇〇人に對し求職者一六〇人の割合である。
女子は求人数一萬一千二十七人に對し求職者登録数六千七十二人に對し求人数一〇〇人に對し求職者五五人の割合である。

更に職業別に就いて需給關係を觀るに

一、工業及礦業に於ては求職者超過四千八百二十九人にしてその主なるものを個別的に示せば紡織、染色、機械器具、電気瓦斯、金屬工業、製版印刷、嗜好品等にして製糸採掘冶金等は求人超過である。
二、土木建築に於ては七百五十七人の求職者超過にしてその主なるものは土方日傭である。
三、商業に於ては求職者超過千六百八人にしてその主なるものを個別的に示せば店員、商店雜役、飲食店雇人等にて小店員、行商は其の反對を示して居る。

四、農林業に於ては十七人の求職者超過である。
五、水産業に於ては六人の求職者超過である。
六、通信運輸に於ては求職者超過六百六十一人にしてその主なるものを個別的に見れば自動車従事員、運送業等にして通信従事員は求人超過を示して居る。

七、戸内使用人に於て求人超過千六十一人にして個別的にその主なるものを示せば僕、乳母見守等にして書生給仕番人小使等は求職超過である。
八、雜業に於ては二千二十人の求職者超過にしてその主なるものを個別的に示せば事務員、配達人等にして外交集金人、理髮、娛樂場雇人等は求人超過である。

十二月分に於ける求人超過の主なるもの
製糸 (約五倍半)
乳母見守 (約三倍半)
行商小店員 (約三倍)

外交集金人 (約二倍半)
僕 (約二倍)
通信従事員 (約一倍半)

十二月中に於ける求職超過の主なるもの
事務員 (約六倍半)
番人小使 (六倍)
自動車従事員 (約三倍半)
書生給仕 (約三倍)
店員 (約二倍半)
機械器具、電気瓦斯、金屬工業、(約二倍)
商店雜役、運送業 (約一倍半)
製版印刷 (約一倍半)

十二月中に於ける二千人以上の求人左の如し
僕 六、三六六 土方日傭 二、七六七
外交集金人 二、五五四 小店員 二、三三三
飲食店雇人 二、三〇八
十二月中に於ける二千人以上の求職者左の如し
事務員 三、九九五 店員 三、七六六
土方日傭 三、四六四 僕 三、四四五
商店雜役 三、二五四 飲食店雇人 三、四四五
十二月中に於ける再来の主なるもの左の如し
事務員 三、三三八 店員 一、三三八
商店雜役 一、二七二 僕 一、二七二
飲食店雇人 一、〇一六

日傭労働紹介概況
昭和二年十二月中に全國三十六箇所の職業紹介所が取扱ひたる日傭労働紹介の概況は次の通りである。

取扱總数及紹介率
求人数 三三〇、〇六一 男 一七三、七
女 一五六、三
計 三三〇、〇六一

求職者数 三六、八三三 二六、六、八七
紹介件数 三三、〇〇三 三三、〇〇三
求人数一〇〇に對する求職者数の割合一二三%
求職者一〇〇に對する紹介件数の割合 八一%

之を前月に於ける取扱数と比較するに求人数に於て八七、九六六人、求職者数に於て一〇七、八三〇人、紹介件数に於て八七、九六六件各増加して居る。次に求人数に對する求職者数の割合を觀るに前月の一二〇%に比して一二三%即ち三%の増率を示し求職者数に對する紹介件数の割合は前月の八二%に對し八一%即ち一%の減率を示して居る。依是觀之十月に稍々活況を呈したる労働市場は十一月に入りて不況となり次いで本月に入りては同一層其の傾向を強め漸次需給の調和思はしからず。本月に於ける状態を見るに東京大阪名古屋各地方事務局管内に於ては失業救済土木事業の開始せられたるため、求人数の増加を見、紹介件数就職者数共に増加した。然るに求職者数に對する就職者数の割合は寧ろ却つて悪化するを見るのであるが之は毎年冬季に於ける自由労働者の都市集中といふ季節的事情に依るものと見るも尙現下財界不況に基いて是が満足なる消化を見る事能はざるが爲めと思はる。

本月の取扱数と前年同月の之とを比較すれば求人数に於て三三、九一六人、求職者に於て三〇、〇三九人、紹介件数に於て三三、九六六件各増加を示して居る。而して求職者に對する紹介件数の百分率を見るに前年同月の七七・七%に對し本月は八一・五%即ち三、八%の増率を示し多少ながら好轉を示して居る。

東京地方職業紹介事務局管内
本月中當地方事務局管内に於ける状態を概観すれば求職者数は十五萬三千人に垂んとし、求人並紹介人員は漸く十三萬四千人に過ぎず従つて未紹介者の数は一萬九千人即ち求職者の一三%を算する現況である之を前月に對比するに求人数に於て四三、一八九人、求職者数に於て四七、七四一人、紹介件数に於て四三、〇八七件各増加を示して居る。而して求人数に對する求職者数の割合は六%の増加を示せるに求職者数に對する紹介率は僅に一%の増率を示せるに過ぎず。

大阪地方職業紹介事務局管内
當地方事務局管内に於ける今月中の求人数は六〇、五八五人、求職者数六九、二七八人、紹介件数は六〇、五四二件にして求職者数に對する就職者数の割合は八七・三%である。

之を前月と比較すれば求人数に於て二八、五一三人、求職者数に於て三一、四二七人、紹介件数に於て二八、四七七件何れも増加を示し、求職者に對する紹介率に於ては三五%の増率を示して居るが之は京都大阪神戸に於て開始せられたる失業救済事業の土工又は雜役人夫として使用せられたるもの、需要増加に依るものにして決して産業界の活況を呈したるためでないものである。

名古屋地方職業紹介事務局管内
當地方事務局管内に於ける本月中の取扱状況を觀れば求人数並紹介件数各三五、八六七人、求職者数六〇、八九七人にして求人数に對する求職者数の割合は一七〇%求職者数に對する紹介率は漸く五九%に過ぎざる現況にして前月の求人数に對する

求職者数の割合一四二%求職者数に對する紹介件数の割合七〇%に比して共に著しく逆轉惡化せるを見る。如斯急激なる求職者の増加は名古屋近接町村より農閑期を利用し求職を申込みもの漸増したるためであると思はる。

福岡地方職業紹介事務局管内
當地方事務局管内に於ける本月中の求人数は三、四一八人、求職者数三、九一九人、紹介件数三、四一八件にして求人数一〇〇に對する求職者数の割合は一一五%、求職者一〇〇に對する就職者数の割合は八七%にして前月の前者一二三%後者八一%に對して大體に於て需給關係の好轉せるを見る。

營利職業紹介事業概況 (十一月分)

昭和二年十一月に於ける營利職業紹介所の取扱状況は次の如くである。
十一月末日現在に於ける當該業者總数は三、三、五〇人、内取扱業者總計は一、九二四人であつて之を前月に比較して見れば前者に於て七二人後者に於て一一一人何れも減少して居る而して本月中の取扱数を示せば

求 人 數 七三、四九三 五、〇五九
求 職 者 數 六一、五四六 七、二四六
求 職 者 數 對 於 求 人 數 之 對 する 三三、〇三七 四、五四二
求 職 者 數 對 於 求 職 者 數 之 對 する 八四% 一四三%
求 職 者 數 對 於 求 職 者 數 之 對 する 六〇% 六三%
之を前月の取扱数と比較すれば次の如くである但し日傭労働紹介については之を省略せり。

東京地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)

Table with columns for '職業紹介所別' (Agency), '求人數' (Job openings), '求職者數' (Job seekers), '紹介状交付數' (Certificates issued), and '就職者數' (Employed). Includes a '合計' (Total) row at the bottom.

東京地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (九十三箇所)

Table with columns for '職業紹介所別' (Agency), '求人數' (Job openings), '求職者數' (Job seekers), '紹介状交付數' (Certificates issued), and '就職者數' (Employed). Includes a '合計' (Total) row at the bottom.

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和二年十二月分

Table with columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數, 男, 女, 計), 紹介状交付數 (男, 女, 計), 就職者數 (男, 女, 計). Rows include Osaka Prefecture summary and various local offices like 和歌山市, 徳島市, etc.

福岡地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (十六箇所)
昭和二年十二月分

Table with columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數, 男, 女, 計), 紹介状交付數 (男, 女, 計), 就職者數 (男, 女, 計). Rows include Fukuoka Prefecture summary and various local offices like 下関市, 福岡市, etc.

四三

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (五十五箇所)
昭和二年十二月分

Table with columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數, 男, 女, 計), 紹介状交付數 (男, 女, 計), 就職者數 (男, 女, 計). Rows include Osaka Prefecture summary and various local offices like 大阪市, 京都市, 神戸市, etc.

四二

昭和二年十一月營利職業紹介月報 (府縣別及職業別)

Table with columns for location (地方別), number of job seekers (求職者), number of jobs introduced (紹介件数), number of jobs accepted (就職者数), and wages (賃金). Rows include Tokyo, Osaka, and other regions.

四七

備考 日給労働者ノ府縣別ハ省略ス

十二月分日備労働紹介旬報 (三旬合計) (三十一箇所)

Table with columns for location (管轄別), number of job seekers (求職者), number of jobs introduced (紹介件数), number of jobs accepted (就職者数), and wages (賃金). Rows include Tokyo, Osaka, and other regions.

四六

終

